



彦根市おむつ等購入費助成事業実施要綱をはじめとする
彦根市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の見直しにあたっては
市民の意見を反映することを求める請願

紹介議員 和田 一繁 
中野 正剛 

1. 請願趣旨

本年8月からの、彦根市おむつ等購入費助成事業実施要綱の見直しにより、支給限度基準額が7,000円から引き下げられ、所得や要介護度区分等によって対象者が限定されることとなりました。

この見直しについては、国から「地域支援事業における任意事業として介護用品支給事業については、縮小なり廃止なりを検討しなければ地域支援事業交付金の対象にならない」との方向性が示されたことによるものとの説明がありました。



しかし、おむつ等購入費助成事業が「日常におむつ等を必要とする高齢者等の世帯の経済的負担を緩和するとともに、当該高齢者等の要介護状態等の軽減または悪化防止を図る」ことを目的としているにもかかわらず、今回の見直しが行われたことにより、本来、おむつを必要とする彦根市にお住まいの要支援者や要介護者、また介護者の経済的負担や身体的負担、精神的負担などが増大することを懸念しております。

また、この見直しに関して、彦根市高齢者保健福祉協議会において国の方向性や市として今後見直しの意向があることの説明があり、出席委員からは、さらに詳細な調査・分析を求めるなど様々な意見が出されたと聞き及んでおりますが、その後、私たち介護支援専門員への意見聴取等も無く、本来、「市民の意見を反映するため」の協議会において十分な議論が尽くされたとは言えません。このような経過による制度見直しに反対するとともに、再度の見直しにあたっては、私たち市民の意見を十分に反映されることを強く望みます。

2. 請願事項

彦根市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の今後の見直しにあたっては、
介護サービス利用者や介護サービス事業者の意見を十分に反映されたい

2019年9月4日

請願者 住所 彦根市戸賀町475 藤野 正剛 
氏名 彦根愛知大上介護支援専門員連合会
会長 比 藤野 

彦根市議会議員 馬場 和子 殿

